

大学番号 112

設置年度 令和 3年度

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

認可

日本女子大学

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人日本女子大学

令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学改革推進室

職名・氏名 課長補佐・船木 敏人

電話番号 03-5981-3770

（夜間） 03-5981-3770

e-mail infosen@atlas.jwu.ac.jp

- (注) 1 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。
- 2 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きに旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	3
①家政学部児童学科	
②家政学部食物学科	
③家政学部住居学科	
④家政学部被服学科	
⑤家政学部家政経済学科	
⑥文学部日本文学科	
⑦文学部英文学科	
⑧文学部史学科	
⑨人間社会学部現代社会学科	
⑩人間社会学部社会福祉学科	
⑪人間社会学部教育学科	
⑫人間社会学部心理学科	
⑬人間社会学部文化学科	
⑭理学部数物科学科	
⑮理学部物質生物科学科	
2. 既設大学等の状況	15
3. 附帯事項等に対する履行状況等	17

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人日本女子大学

(2) 大学名

日本女子大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒112-8681

東京都文京区目白台2丁目8番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ア리카ワ ヨシコ) 蟻川 芳子 (平成29年4月)	(イマイチ リョウコ) 今市 涼子 (令和2年6月)	学長就任に伴う変更 令和2年6月1日(2)
学長代行	(オオバ マサコ) 大場 昌子 (平成29年4月)	(シノハラ サトコ) 篠原 聡子 (令和2年5月)	学長就任に伴う変更 令和2年5月26日(2)
家政学部長	(ホリコシ エイコ) 堀越 栄子 (平成29年4月)	(オカモト ヨシオ) 岡本 吉生 (令和3年4月)	任期満了による交代 (3)
文学部長	(タカノ ハルヨ) 高野 晴代 (平成28年4月)	(サトウ カズヤ) 佐藤 和哉 (令和3年4月)	任期満了による交代 (3)
人間社会学部長	(オヤマ サトコ) 小山 聡子 (平成29年4月)	(ナカニシ ユウジ) 中西 裕二 (令和3年4月)	任期満了による交代 (3)
理学部長	(ハマベ マサル) 濱部 勝 (平成29年4月)	(オクムラ サチコ) 奥村 幸子 (平成31年4月)	任期満了による交代 (元)
児童学科長	(イシイ ミツエ) 石井 光恵 (平成30年4月)	(ワダ ナオト) 和田 直人 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
食物学科長	(イイダ フミコ) 飯田 文子 (平成28年4月)	(ゴセキ マサエ) 五関 正江 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
住居学科長	(サトウ カツシ) 佐藤 克志 (平成30年4月)	(ミナイ ナミコ) 薬袋 奈美子 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)

被服学科長	(モリ リエ) 森 理恵 (平成30年4月)	(ヨコイ タカシ) 横井 孝志 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
家政経済学科長	(タカマス マサコ) 高増 雅子 (平成29年4月)	(アmano ハルコ) 天野 晴子 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
日本文学科長	(シミズ ヤスユキ) 清水 康行 (平成28年4月)	(フクダ ヤスノリ) 福田 安典 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
英文学科長	(サトウ タツロウ) 佐藤 達郎 (平成30年4月)		
史学科長	(クロゴ ヤスヒロ) 黒子 康弘 (平成30年4月)	(フルカワ モトヤ) 古川 元也 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
現代社会学科長	(シブヤ ノゾム) 渋谷 望 (平成30年4月)	(ニシムラ カズユキ) 西村 一之 (令和3年4月)	任期満了による交代 (3)
社会福祉学科長	(シン ケツ) 沈 潔 (平成30年4月)	(ヒサダ ノリオ) 久田 則夫 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
教育学科長	(フジタ タケシ) 藤田 武志 (平成30年4月)	(イマイ ヤスオ) 今井 康雄 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
心理学科長	(カナザワ ソウ) 金沢 創 (平成29年4月)	(シオザキ ナオミ) 塩崎 尚美 (令和3年4月)	任期満了による交代 (3)
文化学科長	(サカイ タエコ) 坂井 妙子 (平成30年4月)	(オクナミ カズヒデ) 奥波 一秀 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
数物科学科長	(アイキ トヨヒコ) 愛木 豊彦 (平成30年4月)	(アキモト コウイチ) 秋本 晃一 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)
物質生物科学科長	(ハヤシ ヒサシ) 林 久史 (平成30年4月)	(スガノ ヤスシ) 菅野 靖史 (令和2年4月)	任期満了による交代 (2)

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画						定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考	
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員				
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前				変更後
理学部 物質生物科学科 学士（理学）	4	88	97	0	0	352	388	平成30	編入学試験は大学1年次修了者編入（2年次編入）を該当欄の編入学試験は大学1年次修了者編入（2年次編入）を該当欄の編入学試験は大学1年次修了者編入（2年次編入）を該当欄の編入学試験は大学1年次修了者編入（2年次編入）を該当欄の編入学試験は大学1年次修了者編入（2年次編入）を該当欄の編入学試験は大学1年次修了者編入（2年次編入）を該当欄の	
対象年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率
区 分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	97人 (0) [0]	-人 (0) [0]	97人 (0) [0]	-人 (0) [0]	97人 (0) [0]	-人 (0) [0]	97人 (0) [0]	-人 (0) [0]	1.03倍	一 倍
志願者数	766 (2)(2)(0) [-]	(-) (-) [-]	617 (2)(1)(0) [-]	(-) (-) [-]	768 (3)(2)(0) [-]	(-) (-) [-]	540 (-) [1]	(-) (-) [-]		
受験者数	752 (2)(2)(0) [-]	(-) (-) [-]	603 (2)(1)(0) [-]	(-) (-) [-]	747 (2)(2)(0) [-]	(-) (-) [-]	530 (-) [1]	(-) (-) [-]		
合格者数	303 (0)(1)(0) [-]	(-) (-) [-]	324 (1)(0)(0) [-]	(-) (-) [-]	319 (0)(0)(0) [-]	(-) (-) [-]	385 (-) [0]	(-) (-) [-]		
B 入学者数	92 (0)(1)(0) [-]	(-) (-) [-]	103 (1)(0)(0) [-]	(-) (-) [-]	97 (0)(0)(0) [-]	(-) (-) [-]	110 (-) [0]	(-) (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	0.94		1.06		1.00		1.13			

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 - ・ 様式は、令和2年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
 - ・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

2 既設大学等の状況

大学 の 名 称	日本女子大学				学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備 考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
	年	人	年次 人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
家政学部	4	447	0	1750	1.02	1.03	1.06	1.01	1.06	平成30	昭和23	定員変更 (38)
児童学科	4	97	0	379	1	1.05	1.00	0.94	0.99	平成30	昭和23	定員変更 (9)
食物学科	4	81	0	321	1.01	0.98	1.19	0.99	1.04	平成30	昭和23	定員変更 (3)
食物学専攻	4	31	0	121	0.90	0.93	1.22	0.93	1.00	平成30	昭和42	定員変更 (3)
管理栄養士専攻	4	50	0	200	1.08	1.02	1.18	1.04	1.08	-	昭和42	
住居学科	4	92	0	359	1.10	1.07	1.05	1.14	1.09	平成30	昭和37	定員変更 (9)
居住環境デザイン専攻	4	55	0	215	1.16	1.05	1.07	1.07	1.08	平成30	平成13	定員変更 (5)
建築デザイン専攻	4	37	0	144	1.02	1.1	1.02	1.21	1.08	平成30	平成22	定員変更 (4)
被服学科	4	92	0	359	1.01	0.97	0.97	0.97	0.98	平成30	昭和37	定員変更 (9)
家政経済学科	4	85	0	332	1.01	1.05	1.09	1.02	1.04	平成30	昭和39	定員変更 (8)
(通信教育課程)	4	3000	0	12000	0.08	0.09	0.1	0.08	0.08	-	昭和24	
児童学科	4	1000	0	4000	0.08	0.06	0.08	0.07	0.07	-	昭和24	
食物学科	4	1000	0	4000	0.07	0.08	0.1	0.06	0.07	-	昭和24	
生活芸術学科	4	1000	0	4000	0.09	0.12	0.13	0.11	0.11	-	昭和24	
文学部	4	377	0	1472	1.2	1.04	1.01	1.01	1.06	平成30	昭和23	定員変更 (36)
日本文学科	4	134	0	523	1.07	1.01	1.08	0.96	1.03	平成30	昭和23	定員変更 (13)
英文学科	4	146	0	570	1.32	1.02	0.97	1.06	1.09	平成30	昭和23	定員変更 (14)
史学科	4	97	0	379	1.2	1.12	0.95	0.98	1.06	平成30	昭和23	定員変更 (9)
人間社会学部	4	485	0	1895	1.08	1	1.03	1.04	1.03	平成30	平成2	定員変更 (45)
現代社会学科	4	97	0	379	1.13	0.96	0.97	1.16	1.05	平成30	平成2	定員変更 (9)
社会福祉学科	4	97	0	379	0.98	1.04	1.05	1.07	1.03	平成30	昭和23	定員変更 (9)
教育学科	4	97	0	379	1.06	1.01	1.03	0.96	1.02	平成30	昭和25	定員変更 (9)
心理学科	4	73	0	285	0.95	1.05	1.01	1.05	1.01	平成30	平成2	定員変更 (7)
文化学科	4	121	0	473	1.23	0.97	1.07	1	1.06	平成30	平成2	定員変更 (11)
理学部	4	189	0	738	1.01	1.06	0.97	1.06	1.02	平成30	平成4	定員変更 (18)
数物科学科	4	92	0	359	1.07	1.07	0.95	1	1.02	平成30	平成4	定員変更 (9)
物質生物科学科	4	97	0	379	0.94	1.06	1	1.13	1.03	平成30	平成4	定員変更 (9)
大学全体 (通学課程)	4	1498	0	5855	1.09	1.03	1.02	1.03	1.04	-	-	

大学 の 名 称	日本女子大学大学院				学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	1	備 考			
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
	年	人	年次 人	人					倍			
家政学研究科 (修士課程)	2	68	-	136	0.52	0.51	0.39	0.58	0.46	-	昭和36	
児童学専攻	2	10	-	20	0.80	0.40	0.50	0.60	0.55	-	昭和36	
食物・栄養学専攻	2	10	-	20	0.80	0.90	0.60	0.90	0.75	-	昭和36	
住居学専攻	2	10	-	20	1.10	1.40	1.20	1.20	1.20	-	昭和53	
被服学専攻	2	10	-	20	0.30	0.50	0.10	0.10	0.10	-	昭和53	

生活経済専攻	2	8	-	16	0.12	0.00	0.00	0.00	0.00	-	平成8	令和3年学生募集停止
通信教育課程家政学専攻	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成19	
文学研究科	-	35	-	79	0.62	0.51	0.31	0.48	0.48	-	昭和41	
(博士課程前期)	2	26	-	52	0.76	0.61	0.26	0.57	0.48	-		
日本文学専攻	2	10	-	20	0.90	0.60	0.20	0.30	0.25	-	昭和41	
英文学専攻	2	10	-	20	0.60	0.40	0.00	0.40	0.20	-	昭和41	
史学専攻	2	6	-	12	0.83	1.00	0.83	1.33	1.08	-	平成5	
(博士課程後期)	3	9	-	27	0.22	0.22	0.44	0.22	0.29	-		
日本文学専攻	3	3	-	9	0.33	0.33	0.66	0.33	0.44	-	昭和50	
英文学専攻	3	3	-	9	0.00	0.33	0.66	0.00	0.33	-	昭和53	
史学専攻	3	3	-	9	0.33	0.00	0.00	0.33	0.11	-	平成7	
人間生活学研究科											平成4	
(博士課程後期)	3	10	-	30	0.40	0.20	0.40	0.40	0.33	-		
人間発達学専攻	3	5	-	15	0.20	0.00	0.40	0.40	0.26	-	平成4	
生活環境学専攻	3	5	-	15	0.60	0.40	0.40	0.40	0.40	-	平成4	
人間社会研究科	-	65	-	145	0.33	0.30	0.35	0.41	0.35	-	平成6	
(博士課程前期)	2	50	-	100	0.40	0.30	0.40	0.50	0.45	-		
社会福祉学専攻	2	10	-	20	0.20	0.30	0.20	0.80	0.50	-	昭和50	
教育学専攻	2	10	-	20	0.30	0.20	0.30	0.30	0.30	-	昭和53	
現代社会論専攻	2	10	-	20	0.10	0.00	0.00	0.20	0.10	-	平成6	
心理学専攻	2	14	-	28	0.85	0.57	1.00	0.71	0.85	-	平成6	
相関文化論専攻	2	6	-	12	0.33	0.33	0.16	0.33	0.24	-	平成10	
(博士課程後期)	3	15	-	45	0.13	0.33	0.20	0.13	0.22	-		
社会福祉学専攻	3	3	-	9	0.33	0.33	0.33	0.00	0.22	-	昭和50	
教育学専攻	3	3	-	9	0.00	0.33	0.33	0.33	0.33	-	昭和62	
現代社会論専攻	3	3	-	9	0.00	0.00	0.00	0.33	0.11	-	平成9	
心理学専攻	3	3	-	9	0.00	1.00	0.33	0.00	0.44	-	平成8	
相関文化論専攻	3	3	-	9	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	-	平成20	
理学研究科	-	26	-	58	1.00	0.50	0.76	1.03	0.82	-	平成8	
(博士課程前期)	2	20	-	40	1.30	0.65	0.95	1.35	1.15	-		
数理・物性構造科学専攻	2	10	-	20	1.50	0.80	1.00	1.70	1.35	-	平成8	
物質・生物機能科学専攻	2	10	-	20	1.10	0.50	0.90	1.00	0.95	-	平成8	
(博士課程後期)	3	6	-	18	0.00	0.00	0.16	0.00	0.05	-		
数理・物性構造科学専攻	3	3	-	9	0.00	0.00	0.33	0.00	0.11	-	平成10	
物質・生物機能科学専攻	3	3	-	9	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	平成10	
大学院全体	-	204	-	448	0.53	0.43	0.41	0.55	0.48	-	-	

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。

・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている

場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画	
認 可 時 (平成30年度)	・家政学部児童学科 (通信教育課程)、食 物学科(通信教育課 程)、生活芸術学科 (通信教育課程)の定 員未充足の是正に努め ること。	留意事項	2016年度より専任教員4名を 配し、本学独自の入学説明 会・出願機会増、学科紹介 チラシ等の作成、教職以外 の資格取得可能な授業科目 提供、退学者削減への対応 等に取り組んでいる。	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年度)	該当なし			履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年度)	該当なし			履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年度)	該当なし			履行済

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。